

明石こどもセンターだより

創刊号



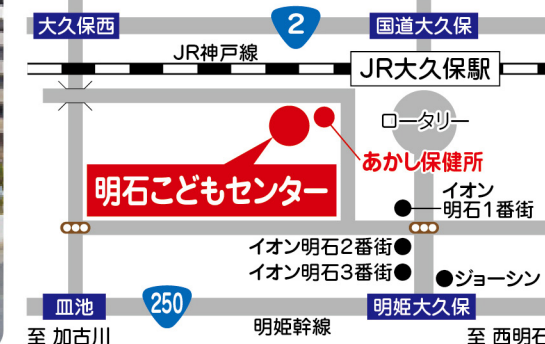
はじめまして、明石こどもセンター(児童相談所)です。

「すべてのこどもを地域みんなで本気で応援する」まちづくりの中核機関として、明石こどもセンターは2019年4月1日に明石市大久保町に開所しました！



児童相談所とは…?

児童福祉法にもとづいて設置され、18歳未満の子どもに関するさまざまな相談に応じる施設です。



所長からのメッセージ

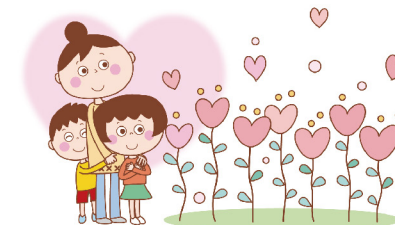
明石市こども局長兼明石こどもセンター所長
佐野 洋子

明石こどもセンターは、子育てに関するあらゆる相談や子どもの発達・心の相談など広く受け付けています。ご心配なことがあればいつでもご相談ください。また、子どもからの相談も気軽にさせていただきたいと思っています。悩みがあれば相談しやすい場所になるよう努めていますので、周囲の子どもたちに教えてあげてください。

その他には、さまざまな事情により親元で暮らせない子どものために里親家庭を増やし、支援する業務も担っております。市民の皆様には、里親に関心を持っていただき、地域の里親家庭にもご理解とご協力をお願いします。

関西の中核市で初の児童相談所設置!!

中核市に児童相談所ができることで、子どもが暮らす身近な地域で、迅速で、きめ細やかな切れ目のない支援ができるようになりました。



詳しくは、次のページへ!

24時間365日
つながります

ひとりで悩まず、まずは話してみませんか?

あかし子育て相談ダイヤル



☎078-926-2525

心理士、保健師、看護師、保育士、市職員などが対応します。

イライラしてつい
きつく叱ってしまう
子どもの育て方、
これでいいのかな

子どもの発達が心配

あかしこども相談ダイヤル



親とうまく
いかない
友だちとケンカ
して気まずい

家にいるのがしんどい

聴覚や言語に障害があるなど、電話での相談が難しい人は、メールやファクシミリもご利用できます。

★メール✉soudan24@akashi-kosodate.jp ★FAX☎078-926-2424

※平日(午前9時~午後5時)は明石こどもセンター、それ以外の夜間や休日などは、市と契約している社会福祉法人の職員が対応します。

子育て中のお父さん・お母さんへ 小児科医からのメッセージ ~ 「子育て」と「子育て」 ~



明石こどもセンター 嘱託医 稲垣 由子 先生

明石こどもセンターの小児科医の稲垣です。全国の児童相談所に勤務する医師は精神科(児童精神科)の先生が多いのですが、明石市では小児科医の稲垣が勤務しています。私の専門分野は発達行動小児科です。子どもの発達と行動に関して対応を考える小児科医です。

明石市で全国的に注目されているのは、子どもを中心に子どものことを考えてみんなで支えていこうという点です。最近「子育て」という言葉が様々なところで言われています。子育てをするのは親御さんたちですが、ちょっと「子育て」と同時に「子育て」も考えて

みてください。子どもは子どもなりにしっかりと歩んでいます。自らしっかりと環境を見極めながら育っていきます。子育てがあると、子育てがあります。「子どもがいるからこそ、子育てする機会が与えられている」と考えると子どもの存在がありがたいと思えるかもしれません。子どもは結構しっかりとしています。

子どもと日々生活しているときに、子育てに困ったな?と感じた時には、子どもにもちょっと困ったことがあるのかな?と感じてみてください。親御さんも子どもも困ったな?という思いが響きあっているときなのかもしれません。

発行/明石こどもセンター
〒674-0068 明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7
TEL: 078-918-5097

